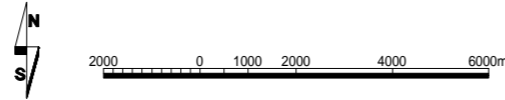


浜田市 地域の危険度マップ



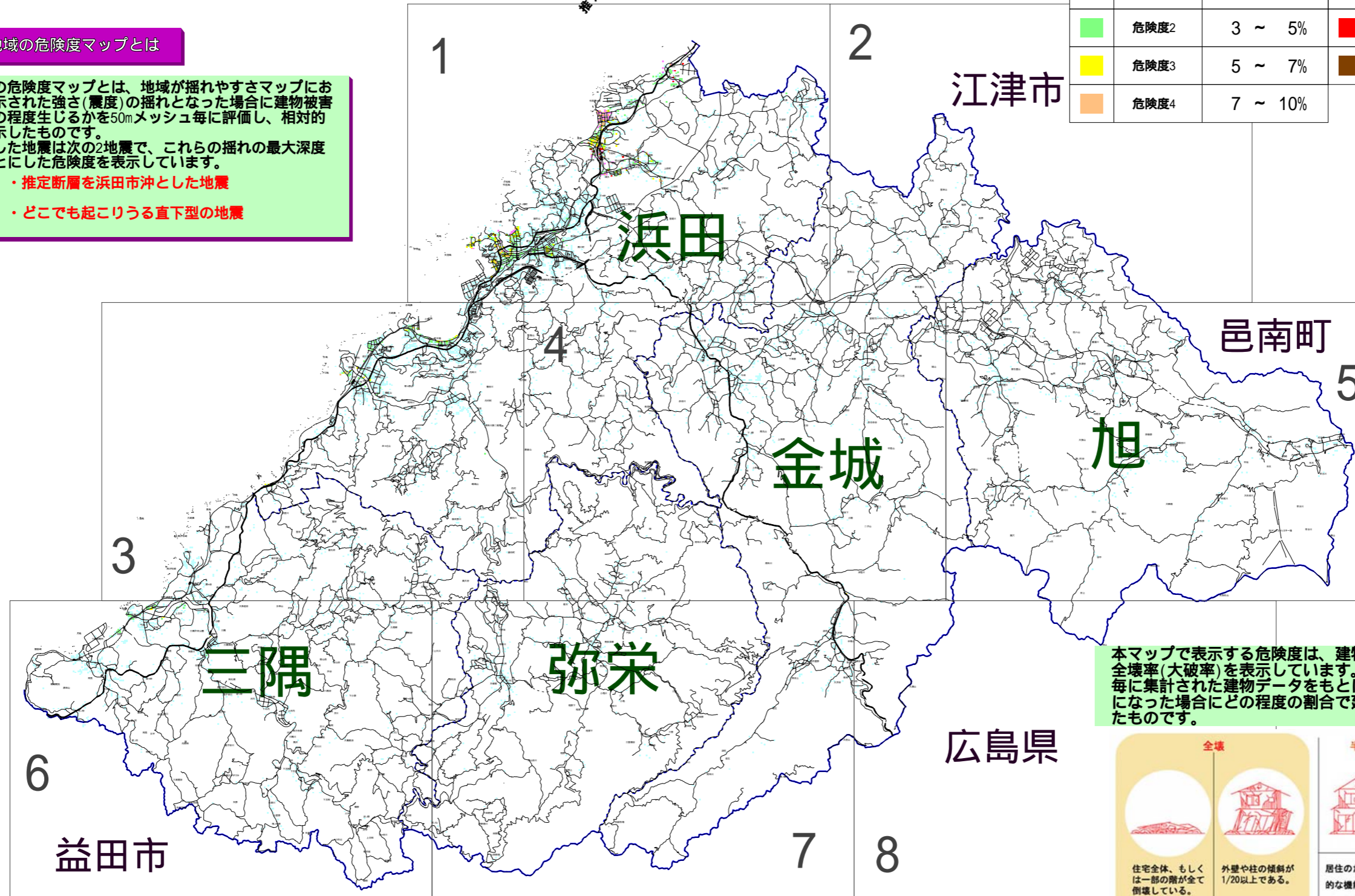
推定断層 浜田市沖

地域の危険度マップとは

地域の危険度マップとは、地域が揺れやすさマップにおいて示された強さ(震度)の揺れとなった場合に建物被害がどの程度生じるかを50mメッシュ毎に評価し、相対的に表示したものです。想定した地震は次の2地震で、これらの揺れの最大深度をもとにした危険度を表示しています。

- ・推定断層を浜田市沖とした地震
- ・どこでも起こりうる直下型の地震

色	危険度	地域内の建物の中で全壊する建物の割合	色	危険度	地域内の建物の中で全壊する建物の割合
水色	危険度1	0 ~ 3%	ピンク	危険度5	10 ~ 20%
緑	危険度2	3 ~ 5%	赤	危険度6	20 ~ 30%
黄	危険度3	5 ~ 7%	茶	危険度7	30% ~
オレンジ	危険度4	7 ~ 10%			



本マップで表示する危険度は、建物の倒壊により人的被害につながる全壊率(大破率)を表示しています。構造・建築年度より50mメッシュ毎に集計された建物データをもとに、揺れやすさマップで示した震度になった場合にどの程度の割合で建物の被害が生じるかを確立推計したものです。

全壊	半壊	一部損傷	無被害
住宅全体、もしくは一部の階が全て倒壊している。 居住のための基本的な機能を失った状態を指します。	外壁や柱の傾斜が1/20以上である。 居住のための基本的な機能の一部を失った状態を指します。	壁面の亀裂が生じている。外装に若干の剥離がある等の状態を指します。	被害が生じていない状態を指します。

※「全壊」とは？

「全壊」とは、台風や地震などの自然災害による建物の被害の程度の中でも、もっとも大きく被害を受けた状態を指します。具体的には、平成13年6月に国によって定められた「災害の被害認定基準」の中で「住居がその居住のための基本的機能を喪失したもの」と定義されています。